

# 日本建設技術コース

## (Japan Construction Technology Course)



日本建設技術コースは、日本の宮崎県に本社を置くアース建設コンサルタント株式会社とベトナム建設省傘下の国立ホーチミン第二建設短期大学、第三交通短期大学、建設専門学校と協力し、ベトナムの土木・建設を学ぶ学生に対して日本の文化と建設技術を教え、日本の建設現場で活躍できる人材を育成することを目的に2015年にホーチミン第二建設短期大学構内で開講されました。

既に第3期生までのコースがスタートしており、延べ50名以上の学生がJCTコースに参加しており、10名以上の日本への派遣が決定しています。今回はそんなJCTについてご紹介します。

### ■日本建設技術コース(JCT)とは

日本の建設業界では、就業人口の減少が深刻となっており、かつて日本の建設現場を支えてきた零細建設・土木会社の就業者は、ピーク時(1997年)の70%にまで減少してきています。このような状況下において、日本の建設を理論的かつ実践的に教育し建設技能者を育成することは、必要不可欠となっています。そこで勤勉で若い労働者の多いベトナムで、長年日本の建設分野で活動しているアース建設コンサルタントが中心となって、ベトナムの土木・建設分野で

学ぶ学生又は卒業生に対して、1年間に渡って日本語と日本の建設技術を教育し、日本で一般作業員としてではなく、技術者や作業主任者クラスとして活躍できる人材を育成することを目的にJCTが開設されました。使用するテキストは、アース建設コンサルタントが建設技能者育成用に作成した独自の日本建設スペシャリストコース用テキストが主に使用されています。コース修了後は、日本で施工管理、設計、測量などの業務を遂行できるレベルになることを目標としています。

# おかげさまで10周年!



代表取締役社長 迫川 敏明

2006年6月にホーチミンで事務所を開設して今年で丸10年になります。駐在事務所・会社設立をご検討中のお客様、すでに設立済みのお客様、会計・税務・労務全般のご質問がございましたら、お気軽にご相談ください。

## VAC サイゴン税理士事務所

VACサイゴン税理士事務所 (ベトナム) Resco Bldg., 6F, 94-96, Nguyen Du St., Dist.1, HCMC TEL: (84 8) 3822 0337 / 3823 0302  
FAX: (84 8) 3822 1161 Email: info@vac-viet.com 担当: 山口、迫川

VACヤンゴン会計事務所 (ミャンマー) 205, 2F, La Pyayt Wun Plaza, No(37), Alanpya Pagoda Road, Dagon Township, Yangon, Myanmar  
TEL: (951) 385882 FAX: (951) 385883 Eメール: info@vac-gr.com 担当: 高村、中根

株式会社VACコンサルティング (日本) 〒110-0016 東京都台東区台東1-36-6 山口ビル2F TEL: (03) 3835 1607  
FAX: (03) 5807 3463 Eメール: info@vac-gr.com 担当: 山本

弊社ウェブサイトもご覧ください  
www.vac-viet.com (ベトナム)  
www.vac-gr.com (ミャンマー)





■JCTの特徴

JCTコースには、将来的に日本の建設現場で実践的に働ける人材を育成するという具体的で明確な目標があります。その為、JCTコースでは、実際に日本で働くために必要となる知識を教育する必要があります。JCTコースの主な特徴としては、下記の4点があります。

①2年間もしくは3年間の基礎的な建設の知識を有する学生に、日本人講師の指導により日本の建設技術を座学はもとより実技実習にも力を入れ学習させます。実習資機材は日本から輸送したものを使用します。

- ②日本語、日本文化も重点的に勉強させます。特にビジネス現場での会話を想定して教育しています。
- ③建設技術では、日本のRC造を想定し、実施施工図面から施工図・躯体図を起こし型枠建込みまで習得させます。
- ④仮設足場に関する安全衛生工学も実習で習得させます。

■カリキュラム内容

JCTコースでは、教育カリキュラムの中に、日本語、日本文化、専門座学、専門実習の4つの大きな柱があり、日本語教育の専門家、一級建築士、一級土木施工管理技士、一級型枠施工技能士が講師を務めます。日本語教育では、1年間のカリキュラムで日本語能力試験のN4レベルの合格を目標としており、さらに現場でのより実践的なコミュニケーション能力の向上を目指しています。

日本文化では、日本の礼儀作法、挨拶は勿論の事、日本社会で仕事や生活を円滑に行うための様々な心得や、ルール、マナーを教育しています。

専門座学では、日本の二級建築施工管理技士及び、土木施工管理技士と同等のレベルの内容を建設概論専門書を軸に一級建築士と一級土木施工管理技士が講師となって教育するもので、更に、日本の建設現場で外国人労働者に多い労災事案を説明し、安全衛生工学にも力を入れています。専門実習は、年間2回に分けて実施されます。日本のRC造を想定し、実施設計図面から施工図・躯体図を起こすところから、実際に第二建設短期大学の構内の実習場で



**「確かなクオリティをお客様へ」6年の実績**

これからも会社一丸となって部品加工を進めてまいります。

**第二工場稼動中!!**

切削加工・委託加工なら**武芸川精工ベトナム**に御用命ください!











第一工場



第二工場

第一工場: Lot VB, Not.4st, Vinh Loc Industrial Park, Binh Hung Hoa B Ward, Binh Tan Dist, HCMC

第二工場: Lot D19-D20/II, Road No.5, Not.4st, Vinh Loc IP, Binh Hung Hoa B Ward, Binh Tan Dist, HCMC

電話: (84-8) 37.656.135 - 携帯: 0937.489.738 (前川)

Fax : (84-8) 37.657.056 メール: motohide.m@gmail.com

[www.mugegawaseiko-vn.com](http://www.mugegawaseiko-vn.com)



、日本の資機材を用いて型枠建込までを習得させ、仮設足場に関する安全衛生工学も実習で習得させます。

### ■教育スケジュールと企業との連携

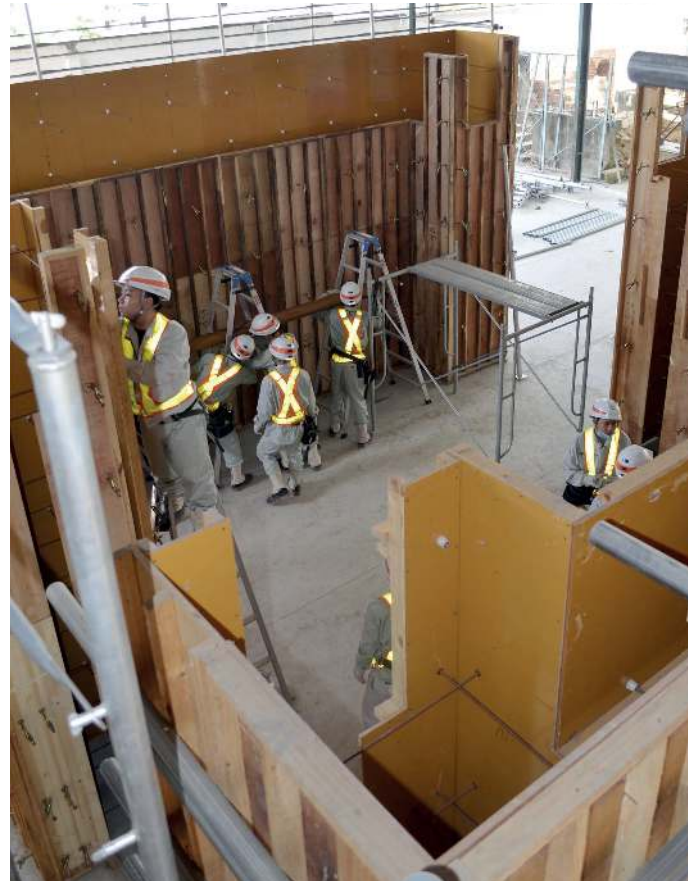
JCTコースでは、10月開講コースと6月開講コースの2種類のコースがあります。コースの初期段階では、主に日本語と日本文化に関する教育を中心に講義が行われ、土木、建築、CAD等に関する座学が行われます。

また学生育成のために建設系の講義を行える専門家・スタッフの派遣及び、インターンシップ生の受け入れに協力していただける在ベトナム日系企業を随時必要としております。

### ■専門実習

1級型枠施行技能士の方を日本から招き、1回の実習当たり2週間、実習のみを集中的に行います。10月開校コースでは、4月にはRC造の柱・梁・壁・スラブ構造体の一室を実施し、7月には壁と階段の型枠を実施します。

装備、設備は全て日本から輸送したもので安全帯、墨出し、平衡器、工事用黒板などを用い日本の現場と全く同じ環境で実習を行



います。朝はラジオ体操・ミーティングから始まりKY活動後、3-4名のグループに別れ各自で指示を受けた作業をします。墨出し、建込み、足場組み立て、セパレーター打ち込み、型枠解体までを一連の流れとして日本の実際の現場を想定して作業を実施します。

### ■卒業後の進路

JCTコースでは、これまでに第3期までのコースが実施されており、第1期生は既に2016年10月に卒業となりました。卒業後の進路は、第一期生のうち11名が日本へでの就業が決定しており、2名は既に日本へ渡航済みで、残りの卒業生も年明け以降に順次日本へ渡航する予定です。

JCTコースで学んだベトナム人学生の日本での活躍が期待されます。



## HAN MY VIET AUTOMATION CO., LTD

## Biến tần HITACHI



**SJ700D series**



**NE-S1 series**

Độ bền cao

Giá hấp dẫn

高耐久性

適正価格

203 Nguyen Thai Binh, Dist.1, Ho Chi Minh, VN  
Tel: (+84.8) 3821 6710 - 3821 6711  
Fax: (+84.8) 3821 6705

Agents: Hung Phu Automation Co., LTD  
27 Trieu Quang Phuc Street, Ward 10, Dist 5, HCM, VN  
Tel: (+84.8) 3859 3717 - 3950 7410 - Fax : (+84.8) 3855 9431

0907 780 540  
Mr. Nguyen Trung Duong  
duong.nguyen@hanmyviet.com